

上水道事業

料金収入は2,400万円の増収となり、維持管理費用は電気料などの動力費の減少や事業経費の減少により4,800万円の減となったことにより、2,719万円の純利益を計上しました。

資本的収支は、収入より支出が4億817万円多く、不足分は内部留保資金で補填しました。今後も人口減少に伴う使用量の減少や燃料価格などの上昇により施設を維持管理する費用の増加が見込まれることから、厳しい経営状態となっています。

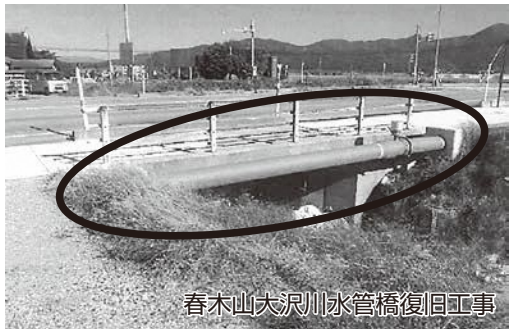
- 【災害復旧事業】
- ・春木山大沢川水管橋復旧工事

4,108万円
- 【配水管改良事業】
- ・浜新田地内ほか石綿管改良工事

5,305万円
- ・瀬波温泉二丁目地内配水管改良工事

3,815万円
- ・飯岡地内配水管改良工事

3,815万円



春木山大沢川水管橋復旧工事

簡易水道事業

維持管理費用に含まれる電気料などの動力費や配水管等修繕費が前年度よりも減少しましたが、収支不足を補うため、一般会計から1億3,356万円を繰り入れて、経営を維持しています。

資本的収支は、収入よりも支出が多く、一般会計から1億3,416万円を繰り入れ、不足分は内部留保資金9,416万円で補填しています。

簡易水道事業全体では2億6,772万円を繰り入れしており、一般会計からの繰入金に頼った経営状態となっています。

- 【配水管改良事業】
- ・府屋浜町地内配水管改良工事

3,654万円
- ・浜新保地内配水管復旧工事

502万円
- 【施設改良工事】
- ・山辺里第2配水池残留塩素計更新工事

473万円
- ・旧簡易水道水源地撤去工事

327万円



府屋浜町地内配水管工事

下水道事業

純利益が1,387万円となりましたが、使用料収入だけでは経営を維持できないため、一般会計から17億4,506万円を繰り入れて、経営を維持しています。

資本的収支は、一般会計から11億6,267万円を繰り入れ、不足分は内部留保資金15億825万円で補填しています。一般会計からの繰入金は29億773万円となり、繰入金に頼った経営状態となっています。

上下水道事業審議会からの提言を踏まえて、施設の統廃合や業務の合理化を進め経費削減に取り組んで行くとともに、下水道接続率の向上を図ります。

- 【建設改良工事】
- ・村上浄化センター改築更新工事

8億8,460万円
- ・烏川雨水幹線整備工事

5,423万円
- 【災害復旧事業】
- ・荒川浄化センター災害復旧工事

1億6,111万円
- ・羽ヶ榎中継ポンプ場災害復旧工事

4,553万円



荒川浄化センター災害復旧工事

上水道事業

【収益的収支】		一般会計繰入金 2,228万円	その他 6,082万円		
収入	水道料金収入 8億6,780万円		長期前受金戻入 1億4,211万円		収入 10億9,301万円
支出	維持管理経費 3億8,626万円	減価償却費 5億8,987万円		その他 8,969万円	支出 10億6,582万円
				純利益 2,719万円	純利益 2,719万円

【資本的収支】		補助金 413万円	一般会計繰入金 1,797万円	その他 2,210万円	
収入	企業債 3億5,940万円			内部留保資金 4億817万円	収入 4億 360万円
支出	建設改良費 3億9,571万円			企業債償還金 4億1,606万円	内部留保資金 4億 817万円
					支出 8億1,177万円

簡易水道事業

【収益的収支】			一般会計繰入金 1,356万円	その他 1,111万円	
収入	水道料金収入 1億4,264万円	一般会計繰入金 1億3,356万円	長期前受金戻入 3,323万円		収入 3億2,054万円
支出	維持管理経費 1億5,753万円	減価償却費 1億4,026万円	その他 2,240万円		支出 3億2,019万円
				純利益 35万円	純利益 35万円

【資本的収支】		補助金 3万円	一般会計繰入金 1,341万円	その他 1,595万円	
収入	企業債 1億6,823万円		一般会計繰入金 1億3,416万円	内部留保資金 9,416万円	収入 3億1,837万円
支出	建設改良費 1億7,658万円		企業債償還金 2億455万円		内部留保資金 9,416万円
				繰入金返還金 3,140万円	支出 4億1,253万円

下水道事業

【収益的収支】			一般会計繰入金 17億4,506万円	その他 2,301万円	
収入	下水道使用料 8億3,368万円	一般会計繰入金 17億4,506万円	長期前受金戻入 11億1,556万円		収入 37億1,731万円
支出	維持管理経費 10億2,840万円	減価償却費 22億7,310万円			支出 37億 344万円
				純利益 1,387万円	純利益 1,387万円

【資本的収支】		補助金 6億2,508万円	一般会計繰入金 11億6,267万円	その他 1,195万円	
収入	企業債 19億8,410万円		一般会計繰入金 11億6,267万円	内部留保資金 15億825万円	収入 37億8,380万円
支出	建設改良費 15億5,559万円		企業債償還金 35億1,028万円		内部留保資金 15億 825万円
				繰入金返還金 2億2,590万円	支出 52億9,205万円
				その他 28万円	

令和5年度 上下水道事業決算報告

上下水道事業、簡易水道事業、下水道事業は、地方公営企業法の適用を受け、原則として独立採算制で運営される会計です。その年度の経営損益を示す「収益的収支」と、将来の経営に備えて行われる建設改良事業などの資本取引を示す「資本的収支」に区分されています。収益的収支においては、料金収入だけを維持管理費用などの経費を賄うことができていない状況です。

閏上下水道課経営企画室（☎66-6192）